

循環型社会

活動・実績

ICTのGreen (Green of ICT)

■ 通信設備のリユース・リサイクル

KDDIは、撤去した通信設備を再生させて有効に利用するリユース活動と、やむを得ず不要となった装置や部材を資源として有効活用するマテリアルリサイクルを実施しています。

2015年度は、試験環境で使用する交換局に設置されている、経年劣化で不要となった蓄電池をマテリアルリサイクルに回し、資源の有効活用を行いました。今後も、基地局など通信設備の定常的な改廃にともなう撤去時には積極的にリユース・リサイクルに努めます。



不要となった蓄電池

活動・実績

ICTでGreen (Green by ICT)

■ 紙の削減

スマートフォンへの取扱説明書アプリなどの導入により、au携帯電話の取扱説明書はスリム化が図られています。あわせてau携帯電話の個装箱の小型化にも取り組んでいます。

今後は、紙媒体の一層の縮減とともに、取扱説明書アプリの拡充により、環境にやさしいユーザビリティの向上を図っていきます。



左から、歴代の取扱説明書
右が最新



auショップにおける紙資源リサイクル

[Link](#) Page_87

循環型社会

活動・実績

お客さま・社員とGreen (Green Road Project)

■ 携帯電話リサイクルの推進

auショップでお客さまから回収した使用済み携帯電話は、セキュリティの施された室内で、手作業によって、基板、液晶、カメラ、プラスチック、ネジ、鉄、アンテナ、モーター、スピーカーなどに分解します。基板から金、銀、銅、パラジウムなどが採取され、ネジやアンテナは鉄製品に、プラスチックはプラスチック製品にそれぞれリサイクルされます。携帯電話を機械で分解した場合、焼却処理によりプラスチック類は再資源化されず燃焼します。また、再資源化は、新たに、石油、鉄、金、銀、銅などの鉱物資源を採掘・精製する必要がなくなり、採掘・精製の際に発生する二酸化炭素を抑制する効果があります。そのためKDDIでは、できる限り無駄なく再資源化を行うためにすべての分解を手作業で行うことを徹底しています。

2015年度の再資源化率

99.8%



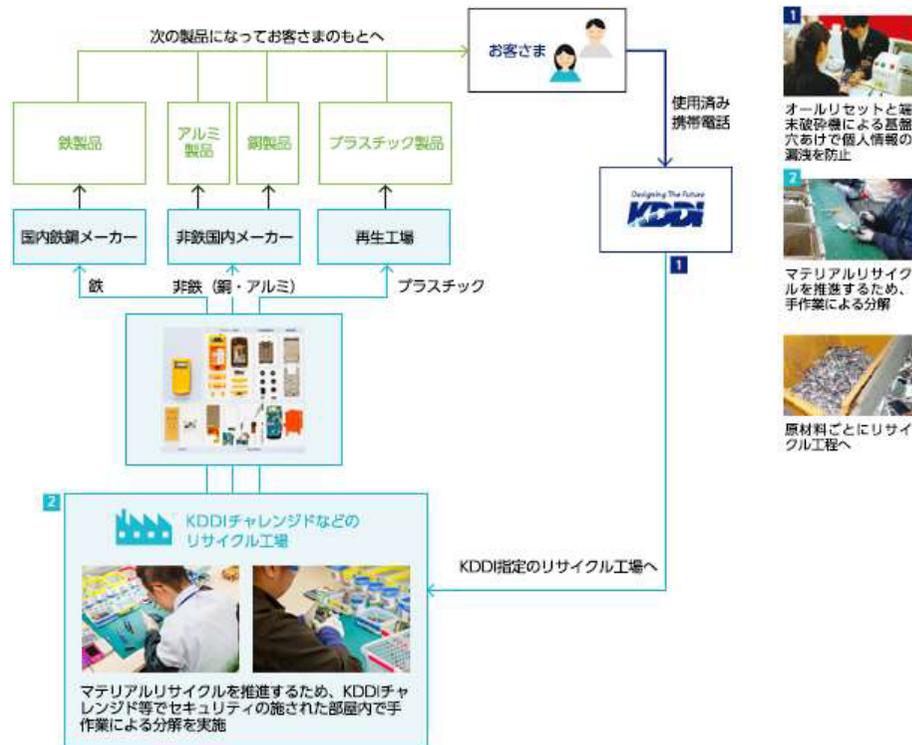
auショップ検索

Link Website

■ auショップにおける紙資源リサイクル

全国のauショップでは、「チラシ」「パンフレット」「段ボール」類のあらゆる種類の紙資源をリサイクルする活動に取り組んでいます。2015年度は約1,695tの紙資源をリサイクルし、回収した紙資源を再生紙として、新たな印刷物に活用しています。

携帯電話のリサイクルの基本的な流れ



1 オールリセットと端末破砕機による基盤穴あけで個人情報漏洩を防止



2 マテリアルリサイクルを推進するため、手作業による分解



原材料ごとにリサイクル工程へ